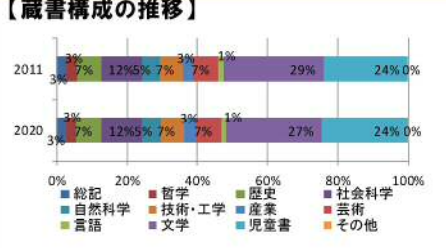

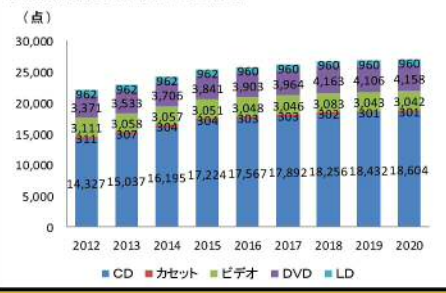







No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度(2020年度)の取組結果(成果・課題)		参考(グラフ・写真・ホームページ等)	取組時期(年度)																			
				令和3年度(2021年度)の取組目標			2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3									
基本方針1 市民の生活や活動に役立つ図書館																										
◆施策の方向性1◆ 幅広い分野の資料の収集																										
1	図書館サービス係	蔵書構成の再構築	限られた財源の中で、幅広く役立つ本を収集するために、次の手順を踏む ◆現状構成の分析 ⇒選定決定手順見直し ⇒選定基準の見直し(複本・保存・更新も含む) なお、全館に関わる事柄であるため、プロジェクトを設立してH24年度末(2022年度末)を目途に検討	【令和2年度(2020年度)取組結果】 平成26年度(2014年度)策定の「蔵書構成の再構築に向けて」の基本方針の実現のため、次のとおり各種規定類の改訂を行った。 ・「札幌市図書館資料選定要領」を廃止し、「札幌市図書館資料選定基準」「札幌市えほん図書館資料選定基準」「札幌市図書・情報館資料選定基準」を制定。 ・「札幌市図書館資料収集要綱」「札幌市図書館資料選定会議要綱」の改訂  【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○新たに制定された基準に沿った資料収集を進める。	【蔵書構成の推移】 	プロジェクトによる検討	試行実施 要領改正	決定に基づき、逐次収集 蔵書構成の動向と収集計画案の提示	蔵書構成の動向と収集計画案の提示による収集	蔵書構成の動向による再構築の検証																
2	調査相談係	郷土・行政資料の積極的な収集	◆現状分析(内部調査実施済) ◆公文書館と連携し、郷土・行政資料を確実に収集  ◆地区図書館、区民・地区センター図書室と連携した郷土・行政資料の収集方針の検討・改善	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○郷土・行政資料の収集は地区図書館等、公文書館含め、多方面から積極的に情報収集を行い、遺漏がないよう努めた。札幌市出身団体・企業史等の発行情報収集に留意したほか、札幌市のみでなく、市政に生かせるような道内市町村独自の発行物も幅広く収集した。道と連携し行政資料収集を推進した。  【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○引き続き、郷土・行政資料の発行情報把握に努め、公文書館、地区図書館等との連携を継続していく。また、道行政情報センターと引続き連携していく。	【郷土資料数】 92,566点(平成24年度末(2012年度末)) →113,633点(令和2年度末(2020年度末)) 	現状分析 検討・強化	検討結果に基づき、多様な方法により積極的に収集し、配架する。	従来の行政資料の収集に加え、出資団体、指定管理受託者の出版物の積極的収集を推進する。	地区図書館、まちづくりセンター、公文書館等からの情報収集による地域資料の積極的収集。(地域住民が保有している古い資料や地域独自作成の資料、地域情報等の資料収集)	北海道庁の協力による道行政資料収集																
3	調査相談係	視聴覚資料の継続的な収集	◆機器更新(H23年度(2011年度))を踏まえ、新媒体(ブルーレイディスク等)への対応推進 ◆所蔵点数増加に伴う貸出点数増の検討	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○R2年度新規登録点数(R2.4.1~R3.3.31)CD:中央図書館ほか4館計795点 DVD(中央図書館のみ)82点。 ○令和3年3月に制定された札幌市図書館資料選定基準において、視聴覚資料の収集方針を整理した。 ○図書館用著作権許諾のブルーレイディスクの発売は現在も不透明な状態が続いており、現時点では購入には至らない。  【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○視聴覚資料の増加に伴い、保存場所の確保を検討。 ○図書館用として著作権許諾されたブルーレイディスクの発売は、将来的に不透明な状態が続いており、今後の動向を注視していく。	【視聴覚資料数の推移】 	機器更新	新媒体(ブルーレイ)への対応検討の継続	視聴覚ブースの将来展望の検討	視聴覚ブースの将来展望の検討	視聴覚ブースの将来展望の検討	視聴覚資料収集方針の検討															
◆施策の方向性2◆ 分かりやすく、使いやすい情報提供																										
4-①	調査相談係	レファレンス(※1)資料の充実・機能向上とサービスの周知	◆オンラインデータベースの拡充と来館者への開放 ◆各種ガイド・リスト・レファレンス資料の提供(紙媒体とHP版)	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、6月25日まで商用データベースの提供を中止していたため、昨年よりも商用データベースの利用件数は減少する結果となった。 ○パスファインダー(※2)については情報更新を2件行い、紙媒体での交付及びホームページ上で公開した。 ○市民の暮らしをサポートする「暮らし応援棚」の資料の見直しを行い、新たに「セカンドライフ応援コーナー」を開設。中高齢者が今後必要とするITや資産、終活等の情報を広く提供した。 ○コロナ禍による休館時の取り組みとして、ZOOMによるオンラインレファレンスを検討し、課題を検討している。  【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○図書・情報館と連携し、商用データベースの利用促進を図る。 ○パスファインダーを適宜見直し、情報の更新を行う。 ○「暮らし応援棚」の充実を目指し、利用者のニーズを探る。 ○臨時休館時に合わせたオンラインレファレンスの実施を検討する。	 ●中央図書館2階「暮らし応援棚」	オンラインデータベースの拡充と来館者への開放 ・紙媒体作成、Web版準備	来館者がオンラインデータベースを利用しやすい環境づくりを行い、利用の促進を図る。	パスファインダーの計画的な新規作成	パスファインダーの改訂作業	パスファインダーHP版の運用開始・紙媒体との棲み分け確立	暮らしの応援棚の設置、充実															
4-②	図書・情報館	レファレンス(※1)資料の充実・機能向上とサービスの周知	◆オンラインデータベースの拡充と来館者への開放 ◆各種ガイド・リスト・レファレンス資料の提供(紙媒体とHP版)	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○新聞・雑誌の記事や論文、法令、企業・業界情報など、様々なデータベース(24種)を用意し、起業を考える来館者やビジネスパーソンが利用できるようにしている。コロナウイルスの関係で休館した期間があり、前年度に比べると利用件数は減少する結果となった。 ○起業関連セミナーにおいて、図書・情報館の活用方法を案内する際、データベースの種類や概要も紹介した。 ○IT関係企業視察において、利用者にデータベースを体験してもらい、利用促進のPRを行った。 ○セミナーのテーマに合わせ、調べものに役立つブックリストを作成し、配布した(5回のセミナーで各々作成)。 ○リサーチカウンター相談件数(4月~2月 合計2,422件 ※利用案内を除く) ○司書が今一番読んでほしい図書をトピック別に選書し、集積させた棚「本のハコニワ」を作成。入替数43回。  【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○データベースの活用をさらに促進するために、セミナーでの紹介やSNS、動画などを活用した情報提供を引き続き行うとともに、セミナーの機会を活用して情報提供を行う。	 ●リサーチカウンター(図書・情報館)		来館者がオンラインデータベースを利用しやすい環境づくりを行い、利用の促進を図る。	開館準備	供用開始	セミナーや展示のテーマに合わせたブックリストの作成、配布																
5	調査相談係	非来館型レファレンスサービスの充実	◆メールレファレンスの検討と開始 ◆HP(ホームページ)上でレファレンス事例集・FAQ・パスファインダーを提供	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○メールレファレンスの件数は昨年と比べると、若干の増加傾向にある。ただし、この件数にはコロナによる休館中の利用案内も含まれている。 ○HP上では23件のレファレンス事例を公開した。今後も、興味深い内容の事例を厳選して公開していく。 ○パスファインダー(※2)については情報更新を2件行い、紙媒体での交付及びホームページ上で公開した。  【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○メールレファレンスの回答の質の向上を図っていく。 ○パスファインダーを適宜見直し、情報の更新を行う。 ○ホームページ上でレファレンス事例の公開を継続して行う。	【メールレファレンス件数の推移】 	メールレファレンス検討 レファレンスデータの蓄積	メールレファレンスの提供、回答の質の向上を図る。	HPから入るメールレファレンスの表示を見やすくして利用者を増やす。	HP上でレファレンス事例を提供、事例公開の継続	HP上でパスファインダーを提供、新規作成および改定の実施	セミナーやイベント開催時にレファレンスのPRを実施															

第2次札幌市図書館ビジョン取組項目の進捗状況（令和2年度（2020年度））

：検討

：一部（試行）実施

：本格実施


No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度（2020年度）の取組結果（成果・課題） 令和3年度（2021年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）	取組時期（年度）																
						2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3						
6	調査相談係	■他の図書館との情報共有の推進	◆レファレンス協同データベースへの事例提供・公開（H23年度（2011年度）開始） ◆NDLサーチ（国立国会図書館サーチ）への円滑なデータ移行、所蔵目録送付の継続等により、全国の図書館が保有するデータの共同利用を推進	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○北海道や札幌市に関係した事例を中心に23事例を「レファレンス協同データベース」に提供した。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○「レファレンス協同データベース」は、今後参考となるような事例があった際に全国の図書館で情報を共有していく目的であるため、札幌、北海道の事例を中心として共有すべき事例を引き続き積極的に公開していく。																		
7-①	図書館サービス係	■図書目録の高度化等の推進	◆蔵書検索システムの更新に合わせて目録を高度化するためMARC Tタイプを導入 ◆教育会図書や雑誌等の目録の再整備・高度化	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○H30に定めた作業手順に従い、個別確認が必要な資料の分類変更要否の確認及びデータ整備を進めた。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○引き続き、目録整備を継続し、検索利便性の向上を図っていく。																		
7-②	調査相談係	■図書目録の高度化等の推進	◆蔵書検索システムの更新に合わせて目録を高度化するためMARC Tタイプを導入 ◆教育会図書や雑誌等の目録の再整備・高度化	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○郷土資料は過去に作成した書誌情報に内容紹介等を追加した。 ○逐次刊行物の巻号登録及び内容細目を進めた。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○郷土資料は引き続き詳細情報の追加作業を継続する。 ○逐次刊行物の巻号登録及び内容細目を継続する。																		
◆施策の方向性3 ◆ — 電子サービスの充実 —																						
8-①	調査相談係	■紙媒体と電子媒体による情報提供	◆オンラインデータベースの拡充と来館者への開放《既出4》 ◆インターネット専用端末に調べ物用リンク集等を掲載 ◆無線LAN環境の整備の検討	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○オンラインデータベースと来館者への開放は事業No.4を参照のこと。 ○無線LAN環境については保守業者による定期的な電波測定により、安定提供を実現している。また、定期的なセキュリティキーの変更も継続して実施した。現在2Fのキャレールコーナーに限定しているWi-Fi利用を全館に拡大にする是非については翌年度以降に持ち越し。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○現在2Fのキャレールコーナーに限定しているWi-Fi利用を全館に拡大にする是非について検討する。		データベースの拡充、調べ物リンク集の検討・試行																
8-②	図書・情報館	■紙媒体と電子媒体による情報提供	◆オンラインデータベースの拡充と来館者への開放《既出4》	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○オンラインデータベースの拡充と来館者への開放はNo.4を参照のこと。 ○館内では無線LAN環境（Sapporo City Wi-Fi）を整え、インターネットが利用可能な環境を整えている。 ○Facebook、Instagram（SNS）を活用し、当館のセミナー情報や利用のヒントなど、利用促進を図られるような情報提供を行っている。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 データベースの拡充についてはNo.4を参照のこと																		
9	地域支援係	■所蔵資料の電子書籍化の推進	◆電子化を拡大する資料の範囲を決定⇒実施	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○「さっぽろ絵本グランプリ」受賞20作品について、図書館職員による読み聞かせ動画を札幌市公式YouTubeにて配信した。また、中央図書館で実施した「POPコンテスト」応募作品の電子化を行い、電子書籍コンテンツの充実を図った。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○地域資料を中心に、利用者にとって価値のある資料の電子書籍化を検討、実施していく。 ○図書館職員による読み聞かせ動画（札幌市公式YouTube）を実施していく。																		
10-①	地域支援係・情報化推進担当係	■電子書籍貸出サービスの推進	◆電子書籍の貸出の研究⇒実施	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○電子図書館内でテーマを決めて特集を組み、定期的に面出しする資料の入れ替えを行った。 ○中央図書館内の展示と連動させ、来館者を電子図書館に誘導した。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○電子図書館の認知度を向上させるため、電子図書館の活用を盛り込んだ事業や特集展示の実施を検討する。また、更なる利用の増加に向け、市で著作権を持つ市政資料や地域資料等の電子化を促進するほか、販売コンテンツについては、使用料更新の際に貸出状況等を踏まえて本の入れ替えを行うなど内容の充実を図り、電子書籍の魅力の向上に努める。		【電子書籍の貸出件数】 23,339冊（平成27年度末（2015年度末）） →51,172冊（令和元年度末（2019年度末）） →71,632冊（令和2年度末（2020年度末））																

第2次札幌市図書館ビジョン取組項目の進捗状況（令和2年度（2020年度））

：検討

：一部（試行）実施

：本格実施

No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度（2020年度）の取組結果（成果・課題）		参考（グラフ・写真・ホームページ等）	取組時期（年度）												
				令和2年度（2020年度）の取組結果	令和3年度（2021年度）の取組目標		2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3		
10-②	えほん図書館	電子書籍貸出サービスの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルネイティブ世代への普及・啓発</li> <li>さっぽろデジタル絵本事業</li> </ul>	<p>【令和2年度（2020年度）取組結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタルネイティブ世代への普及・啓発</li> <li>デジタル紙芝居を活用した年齢別おはなし会、幼稚園・保育園等向けおはなし会（団体利用）、デジタル機器を活用した「デジタル絵本ワークショップ」を開催する予定だったが、R2年度はコロナ禍により行事はすべて中止となった。</li> <li>さっぽろデジタル絵本事業</li> <li>「さっぽろ絵本グランプリ」（2019年度第4回で廃止）の過去の受賞作品を引き続き電子図書館で提供</li> <li>大正期絵本・絵雑誌等をデータ化したものを電子図書館にて提供</li> <li>ブックリストを電子図書館にて提供</li> </ul> <p>【令和3年度（2021年度）取組目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで実施してきたさっぽろ絵本グランプリ受賞作品等の市民への周知を推進</li> <li>大正期絵本・絵雑誌等をデータ化したもの、ブックリストを電子図書館において提供</li> </ul>	 <p>●さっぽろ絵本グランプリ受賞作品</p>	<p>デジタルネイティブ世代への普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○デジタル紙芝居の活用</li> <li>○デジタル絵本ワークショップの実施等</li> </ul> <p>さっぽろ絵本グランプリの実施</p> <p>ブックリスト及び大正期絵本・絵雑誌等デジタルコンテンツを電子図書館にて提供</p>													
11	調査相談係	情報リテラシー支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料・情報調査に関するパンフレット・マニュアルの整備</li> <li>資料・情報調査に関する講座を開催</li> </ul>	<p>【令和2年度（2020年度）取組結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パスファインダー（※2）については情報更新を2件行い、紙媒体での交付及びホームページ上で公開した。</li> <li>OR1年度中に受けた事例7件をまとめたレファレンス事例集を発行し、紙媒体で配布した。HP上では23件のレファレンス事例を公開した。</li> </ul> <p>【令和3年度（2021年度）取組目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パスファインダーを適宜見直し、情報の更新を行う。</li> <li>昨年度分のレファレンスをまとめたレファレンス事例集を発行する。</li> </ul>	 <p>●パスファインダー ●レファレンス相談事例集</p>	<p>パンフレット・マニュアル等の整備と一部提供開始</p> <p>資料・情報調査に関するマニュアル・パンフレットの提供</p> <p>パスファインダーの新規作成、改訂、配布。（HPへの公開）</p> <p>レファレンス事例集の発行、配布。（HPへの公開）</p> <p>情報ガイドの作成</p> <p>資料・情報調査に関する講座を開催</p> <p>タブレットを使用した講座の実施</p>													

基本方針2 本・人・文化を結ぶ図書館

◆施策の方向性1◆ — 新たな文化との出会いの場の提供 —







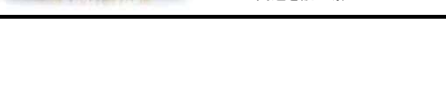
12-①	地域支援係	講演会や展示などの充実	<p>新規利用者の獲得及び興味の拡大を目標の中心に据え、図書館の独自性（蔵書）を活用した事業展開を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人と図書館の結びつけ（図書館へ足を運ぶきっかけとなるような事業展開）</li> <li>子ども向け行事の充実</li> <li>知の拠点としての情報発信（利用者の知的好奇心に応える事業展開）</li> </ul>	<p>【令和2年度（2020年度）取組結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>＜児童向け行事＞</li> <li>日本ハムファイターズ読書推進全道キャンペーン（北海道主催）への参加協力</li> <li>＜児童・一般向け行事＞</li> <li>カルチャーナイト「中央図書館 オンライン書庫ツアー」 ※YouTubeでのオンライン</li> <li>＜一般向け行事＞</li> <li>予定していたサイエンス・フォーラムinさっぽろ（サイエンス・コンソーシアム札幌主催、計5回）、美術への誘い（北海道美術館協会との共催、計2回）は、すべて感染症の影響により実施を見合わせた。</li> </ul> <p>【令和3年度（2021年度）取組目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○より一層の他団体との連携を図るとともに、様々な年代の利用者が興味を持ち図書館へ来館するきっかけづくりとなるような行事・展示の内容充実を図っていく。</li> </ul>	 <p>●カルチャーナイト「中央図書館 オンライン書庫ツアー」</p>	<p>一部実施</p> <p>年度ごとに事業の柱を立てて実施</p> <p>社会の動きや市民の関心の高いテーマに関する講演会や展示の検討・実施</p> <p>他団体との連携した事業の実施</p>	<p>新型コロナウィルス感染症のまん延</p>
12-②	地域支援係・図書館サービス係	講演会や展示などの充実	<p>新規利用者の獲得及び興味の拡大を目標の中心に据え、図書館の独自性（蔵書）を活用した事業展開を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人と図書館の結びつけ（図書館へ足を運ぶきっかけとなるような事業展開）</li> <li>子ども向け行事の充実</li> <li>知の拠点としての情報発信（利用者の知的好奇心に応える事業展開）</li> </ul>	<p>【令和2年度（2020年度）取組結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>＜子ども向けの行事・展示＞</li> <li>ぬいぐるみのお泊り会2回、図書館でオリエンテーリング1回、本のおたのしみ袋4回</li> <li>展示4回（おいしい絵本、乗り物・旅の絵本等）、ミニ展示10回（おうちじかん、70周年記念、恐竜等）、国際交流員によるおすすめ本の展示3回</li> <li>＜中学・高校生向け行事・展示＞</li> <li>常設展示テイクオフ（海外YA、多様性、北海道ゆかりの作家等）、おすすめ本POPコンテスト1回</li> <li>＜一般向け展示＞</li> <li>事業No13-①と同じ</li> </ul> <p>【令和3年度（2021年度）取組目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成27年度（2015年度）から中高生向けの本のコーナー（ティーンズの森）を立ち上げ中高生向けサービスに力を入れており、引き続き中高生向けの行事・展示の充実を図っていく。</li> <li>○一般向け展示の詳細は、事業No13-①のとおり</li> </ul>	 <p>●展示（乗り物・旅）の様子</p>	<p>一部実施</p> <p>年度ごとに事業の柱を立てて実施</p> <p>社会の動きや市民の関心の高いテーマに関する講演会や展示の検討・実施</p> <p>他団体との連携した事業の実施</p> <p>えほん図書館、図書・情報館関連の行事や展示の取組</p>	<p>新型コロナウィルス感染症のまん延</p>

第2次札幌市図書館ビジョン取組項目の進捗状況（令和2年度（2020年度））

：検討

：一部（試行）実施

：本格実施






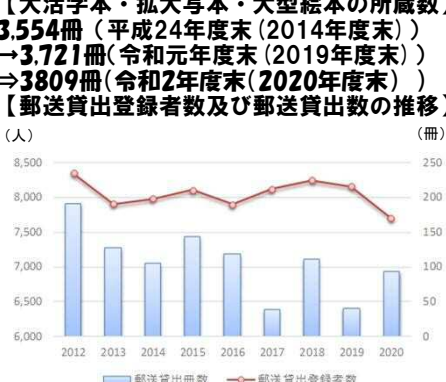

No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度（2020年度）の取組結果（成果・課題）		参考（グラフ・写真・ホームページ等）	取組時期（年度）												
				令和2年度（2020年度）の取組結果	令和3年度（2021年度）の取組目標		2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3		
12-③	調査相談係	■講演会や展示などの充実	新規利用者の獲得及び興味の拡大を目標の中心に据え、図書館の独自性（蔵書）を活用した事業展開を行う。 ◆人と図書館の結びつけ（図書館へ足を運ぶきっかけとなるような事業展開） ◆子ども向け行事の充実 ◆知の拠点としての情報発信（利用者の知的好奇心に応える事業展開）	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○一般向け行事 新型コロナウイルスの影響で講堂を使った一般向けのイベントは中止。 ○一般向け展示 札幌市立図書館開館70周年を記念した特別展示「札幌市の図書館70年のあゆみ」、ウポポイの開館や北海道ゆかりの作家による小説の映画化などを記念した企画展示、「シベリア抑留関連資料」による資料展示（「終戦の夏～失われた少年時代」）、ミニ展示（「Flower Garden in Hokkaido」「祖先・ルーツを調べよう！」「北の大地の恵み～果実・野菜」）、「うまいぞ！北海道グルメ」「北海道のお天気」「懐かしの青函連絡船」「北海道空想旅行～ガイドブックでめぐる北海道」「2020年版 この郷土本が熱い！」「いよいよ開幕！コンサドーレ&ファイターズ」）、1階図書室にて普及事業「BOOKセラピー～本のお薬はあなたのそばの図書館～」  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○一般向け行事 所蔵資料特別展示関連講演会（内容未定）、暮らしに役立つ情報探索セミナー、暮らしの課題解決セミナー ○一般向け展示 所蔵資料特別展示（内容未定）、さっぽろ資料室ミニ展示月1回（「さっぽろの喫茶店・カフェの魅力」ほか）	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○小学校入学前までに絵本を1,000冊読むことに挑戦するプログラム「めざせ！えほんマイスター」を実施した。 ・R2年度新規登録者＝470人（全登録数2,305人） ・1000冊到達者＝164人（全達成者数379人）  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、年齢別おはなし会、図書館デビュー、ぬいぐるみおとまり会、各種ワークショップ、ボランティア団体によるおはなし会、団体向けプログラム（幼稚園等向けおはなし会付き団体利用）を段階的に拡大して再開	 <p>●特別展示「札幌市の図書館70年のあゆみ」</p>  <p>●さっぽろ資料室ミニ展示</p>	一部実施	年度ごとに事業の柱を立てて実施	社会の動きや市民の関心の高いテーマに関する講演会や展示の検討、実施	他団体との連携した事業の実施	えほん図書館、図書・情報館関連の行事や展示の取組								
12-④	えほん図書館	■講演会や展示などの充実	新規利用者の獲得及び興味の拡大を目標の中心に据え、図書館の独自性（蔵書）を活用した事業展開を行う。 ◆人と図書館の結びつけ（図書館へ足を運ぶきっかけとなるような事業展開） ◆発達段階に応じた子ども向け行事の充実 ◆知の拠点としての情報発信（利用者の知的好奇心に応える事業展開）	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○小学校入学前までに絵本を1,000冊読むことに挑戦するプログラム「めざせ！えほんマイスター」を実施した。 ・R2年度新規登録者＝470人（全登録数2,305人） ・1000冊到達者＝164人（全達成者数379人）  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、年齢別おはなし会、図書館デビュー、ぬいぐるみおとまり会、各種ワークショップ、ボランティア団体によるおはなし会、団体向けプログラム（幼稚園等向けおはなし会付き団体利用）を段階的に拡大して再開	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○小学校入学前までに絵本を1,000冊読むことに挑戦するプログラム「めざせ！えほんマイスター」を実施した。 ・R2年度新規登録者＝470人（全登録数2,305人） ・1000冊到達者＝164人（全達成者数379人）  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、年齢別おはなし会、図書館デビュー、ぬいぐるみおとまり会、各種ワークショップ、ボランティア団体によるおはなし会、団体向けプログラム（幼稚園等向けおはなし会付き団体利用）を段階的に拡大して再開	 <p>●ガラスにお絵かきワークショップ ●えほんマイスター達成者への証明書授与</p>  <p>●ぬいぐるみおとまり会</p>	一部実施	年度ごとに事業の柱を立てて実施	年齢に応じたサービスプログラムの開発と実施 乳幼児・保護者向け行事の実施	○年齢別おはなし会 ○図書館デビュー ○ぬいぐるみお泊り会 ○絵本講座 ○ボランティア講座 ○各種ワークショップ ○めざせ！えほんマイスターの実施(H30～) など	幼稚園・保育園などの団体利用の受け入れ								
12-⑤	図書・情報館	■講演会や展示などの充実	新規利用者の獲得及び興味の拡大を目標の中心に据え、図書館の独自性（蔵書）を活用した事業展開を行う。 ◆人と図書館の結びつけ（図書館へ足を運ぶきっかけとなるような事業展開） ◆知の拠点としての情報発信（利用者の知的好奇心に応える事業展開）	【令和2年度（2020年度）取組結果】 コロナウイルスの影響で10月からの開始となり、また一部関係団体と連携実施ができず、月2本実施の目標は達成できなかったが、感染症対策を取りつつ全9回実施した。 ○Work（仕事に役立つ）関連 起業に役立つセミナーやビジネススキルを高められるようなセミナーを開催した。6回開催。 「Books for Change～こきげんアイスが生まれるまで」「この格差って何ですか？～クイズで考える同一労働同一賃金」「女性のための起業のヒント」「はじめての創業セミナー」「起業実現にむけた上手な相談のしかた」「副業」そろそろ本気で考えてみませんか？ ○Life（暮らしを助ける）、Art（芸術に触れる）関連 暮らしの課題解決に役立つセミナーや芸術に関するセミナーを開催した。3回開催。 「家計見直しライフプランセミナー」「創造都市セミナーメディアアーツ都市をテーマに札幌と神戸で事例紹介」「創世スクエアお月見の会」  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○さっぽろ産業振興財団や日本政策金融公庫、北海道よろず支援拠点などの専門機関と連携を深め、ビジネスパーソンを中心に図書・情報館に興味を持ってもらえるような、起業や仕事に役立つセミナーを実施する。 ○連携する専門団体を拡げつつ、暮らしの課題解決に役立つセミナーや利用者のニーズに沿ったセミナーを開催する。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○1階図書室の展示回数16回（「その情報、本当か、確かめた？」「本との新たな出会いを求めて」「古事記の世界」「書庫本セレクション2021」など） ○新刊を十分に購入できない中で、書庫の本が利用者の目に触れる機会を増やすため、テーマに沿った本の中でも、新旧取り揃えた展示となるよう心掛けた。また、興味をもたれるように展示の方法も工夫する取り組みを行った。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○札幌市各局との「図書館を活用した連携事業」を継続しつつ、新たに「一日展示」など、利用者の関心をひく展示の取り組みを実施する。	 <p>●女性のための起業のヒント</p>	開館準備 供用開始	Work（仕事に役立つ）、Life（暮らしを助ける）、Art（芸術に触れる）に関連したセミナーの実施	関係団体と連携したセミナー等の実施										
13-①	図書館サービス係	■テーマ別の図書展示の実施	◆関心の喚起を狙った資料の再編成・複合化及び貴重資料・特殊コレクションの公開 ◆実展示とウェブ上での展示の効果的、複合的な利用 ◆展示資料のリスト等作成による資料利用の促進、関心喚起	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○1階図書室の展示回数16回（「その情報、本当か、確かめた？」「本との新たな出会いを求めて」「古事記の世界」「書庫本セレクション2021」など） ○新刊を十分に購入できない中で、書庫の本が利用者の目に触れる機会を増やすため、テーマに沿った本の中でも、新旧取り揃えた展示となるよう心掛けた。また、興味をもたれるように展示の方法も工夫する取り組みを行った。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○札幌市各局との「図書館を活用した連携事業」を継続しつつ、新たに「一日展示」など、利用者の関心をひく展示の取り組みを実施する。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○1階図書室の展示回数16回（「その情報、本当か、確かめた？」「本との新たな出会いを求めて」「古事記の世界」「書庫本セレクション2021」など） ○新刊を十分に購入できない中で、書庫の本が利用者の目に触れる機会を増やすため、テーマに沿った本の中でも、新旧取り揃えた展示となるよう心掛けた。また、興味をもたれるように展示の方法も工夫する取り組みを行った。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○札幌市各局との「図書館を活用した連携事業」を継続しつつ、新たに「一日展示」など、利用者の関心をひく展示の取り組みを実施する。	 <p>●本との新たな出会いを求めて</p>  <p>●8050問題を読み解く</p>	展示スペース更新	各分野において図書館および資料への理解をすすめる、関心を喚起する図書展示	行事や講座と関連した図書展示 各分野において図書館および資料への理解をすすめる、関心を喚起する図書展示	図書館内リニューアルにて展示スペースの更新	図書館を活用した札幌市各局との連携事業と連動した展示等の実施								







新型コロナウイルス感染症のまん延

新型コロナウイルス感染症のまん延

第2次札幌市図書館ビジョン取組項目の進捗状況（令和2年度（2020年度））

：検討                      ：一部（試行）実施                      ：本格実施

No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度（2020年度）の取組結果（成果・課題）		参考（グラフ・写真・ホームページ等）	取組時期（年度）													
				令和2年度（2020年度）の取組結果	令和3年度（2021年度）の取組目標		2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3			
13	②	調査相談係	◆関心の喚起を狙った資料の再編成・複合化及び貴重資料・特殊コレクションの公開 ◆実展示とウェブ上での展示の効果的、複合的な利用 ◆展示資料のリスト等作成による資料利用の促進、関心喚起	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○札幌市立図書館開館70周年を記念した特別展示「札幌市の図書館70年のあゆみ」を実施。当初は4～6月に開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響で、例年所蔵資料特別展示を実施している10～11月に延期。ウボボイの開館や北海道ゆかりの作家の小説の映画化などに合わせた企画展示を実施。例年のさっぽろ資料室ミニ展示は、毎月テーマを変えて開催した（「Flower Garden in Hokkaido」、「うまいぞ！北海道グルメ」「懐かしの青函連絡船」「いよいよ開幕！コンサドーレ＆ファイターズ」ほか）。 ○毎年、終戦時期に合わせて実施している「シベリア抑留関連資料」の資料展示「終戦の夏～失われた少年時代」を実施した。 ○展示リストを作成配布、HPに公開し、蔵書検索システムの「テーマ展示」にも公開した。	【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○所蔵資料特別展示と関連講演会（内容未定）を開催する。また、月1回のさっぽろ資料室ミニ展示（「さっぽろの喫茶店・カフェの魅力」等）のほか、終戦時期に合わせて「シベリア抑留関連資料」の資料展示を開催する。 ○展示リストを作成し配布、HPに公開、蔵書検索システムの「テーマ展示」にも公開する。	 ●さっぽろ資料室ミニ展示より	展示スペース更新	各分野において図書館および資料への理解をすすめる、関心を喚起する図書展示 郷土資料の展示室展示で貴重資料公開 各分野において図書館および資料への理解をすすめる、関心を喚起する図書展示 展示リストの配布と館内HPへの公開  貴重資料、特殊コレクションの積極的公開、目録・リストの作成  図書館内リニューアルにて展示スペースの更新												
13	③	図書・情報館	◆関心の喚起を狙った資料の再編成・複合化及び貴重資料・特殊コレクションの公開 ◆実展示とウェブ上での展示の効果的、複合的な利用 ◆展示資料のリスト等作成による資料利用の促進、関心喚起	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○2階アート展示では、札幌市行事関連の展示として「札幌演劇シーズン到来!!」「SIAF2020幻の展示」と題した展示を行ったほか、札幌市民交流プラザ催事と連携し「眠れる森の美女～チャイコフスキー三大バレエの結実」「こうもり～すべてはシャンパンの泡のせい」「蝶々夫人」という展示も実施。計8回。 ○1階、2階展示架では、関係専門団体と共催で実施したセミナー（NoMaps、創造都市さっぽろなど）のテーマに関連した展示や、札幌市民交流プラザのイベントである祝祭モーツァルトと連携した「食祭モーツァルト」の展示、また、当館の特徴である、仕事や暮らしの課題解決に役立つ図書・情報提供として、市内12か所のワーキングスペースを紹介する「ワークはこわくない」と題した展示や当館の無料相談窓口を応援する展示も実施した。計18回。 ○セミナー会場内でセミナーに関連する図書（共催団体の推薦本や司書選書の図書）を展示した。	【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○連携する主催者や団体を助けながら、図書・情報館の利用を促進するような展示を引き続き行っていく。	 ●あなたの知らない専門誌の世界(図書・情報館)	開館準備	供用開始	セミナー等のテーマに対応した図書展示や、市民交流プラザとの連携などによる図書展示の実施											
14		地域支援係	◆司書体験や館内ツアーの多様化の検討と実施	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○総合学習・職場体験等9回213人	【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○引き続き見学の受け入れや職場体験を積極的に受け入れるとともにニーズに応じたきめ細かな対応をしていく。	 ●小学校による見学	一部実施	小学生向け図書館オリエンテリング	インターンシップ・職場体験の積極的受入	インターンシップ・職場体験の積極的受入	中・高校生向け図書館オリエンテリングの検討と試行	館内ツアー多様化の検討	中・高校生向け図書館オリエンテリングの受け入れ	館内ツアーの受け入れ	<div style="border: 2px dashed red; padding: 5px; display: inline-block;"> <b>新型コロナウィルス感染症のまん延</b> </div>					
◆施策の方向性2◆ — 誰もが利用しやすい施設の整備とサービスの充実 —																				
15		総務係	◆案内表示等の充実 ◆表示や設備のユニバーサル化について、H23年度(2011年度)に中央図書館で実施 ◆地区図書館についてはH24年度(2012年度)以降に中央館とのサイン表示の統一も視野に入れた検討と実施を行う。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○地区図書館の案内表示の充実を図るため、引き続き検討を継続した。	【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○今後も引き続き検討。中央図書館の機器更新や一部地区図書館の案内表示実施状況を参考に地区図書館の機器更新等についての検討を行う。	 ●利用者向け案内表示(清田図書館)	中央図書館実施	地区図書館検討												
16		情報推進担当係	◆蔵書検索システム・業務システムの改善（子ども～高齢者まで使いやすい）、電子書籍貸し出し機能、SAPICAへの図書貸出券機能付加	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○平成元年度に行なった蔵書検索・予約システムの機器の入れ替えとシステムの更新を受け、安定的なシステム稼働を目指して更新システムに残る不具合について修正等の対応を継続した。	【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○更新システムにて生じる不具合について対応を継続し、安定的なシステム稼働を実現する。	 ●図書館システム機器点検作業	基本設計	開発	新システム稼働（運用保守、システム改善、不具合対応）	えほん図書館開設に伴う改修の計画と実施（ICタグ、自動貸出機）					図書・情報館開設に伴う改修の計画と実施		基本設計	更新作業		
17		図書館サービス係	◆高齢者・障がいのある方向けの資料の充実と利用環境の整備 ◆出版状況の調査やボランティア団体との連携による大活字本・拡大写本・大型絵本等の収集充実 ◆拡大読書器や宅配貸出の充実、視覚障がい者等に対応したWebサービスの導入	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○大活字本・拡大写本所蔵冊数：3,510冊 ○大型絵本：159冊、超大型絵本：140冊 ○郵送貸出登録者170人（R2(2020)比45人減）、郵送貸出冊数6,937点（R2(2020)比1,083点増） ○OLLブックコーナーの充実	【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○大活字本等の収集については、令和2年度(2020年度)と同等の水準を確保 ○郵送貸出サービスについては、引き続き円滑なサービス提供を目指す。 ○電子書籍は、文字の拡大等が可能のため、障がいのある方への更なる利用促進を図る。	 ●大活字本・拡大写本・大型絵本の所蔵数 【大活字本・拡大写本・大型絵本の所蔵数】 3,554冊（平成24年度末(2014年度末)） →3,721冊(令和元年度末(2019年度末)) ⇒3,809冊(令和2年度末(2020年度末)) 【郵送貸出登録者数及び郵送貸出数の推移】	大活字本等の出版目録による収集強化とボランティア団体が制作する拡大写本の収集	施設調査	情報環境研究、開発	障がいの対応（HPの文字の拡大、音声読み上げソフトに対応） ○拡大読書器の更新(H30(2018))					OLLブックコーナーの設置					
18		図書館サービス係	◆視覚障がい者向けサービス充実に向け、情報センターとの意見交換と研修の推進 ◆障がい者向けサービス掲載のパンフレット配布など、情報センター利用者へのPRを強化	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○オンライン形式の「障害者サービス担当職員養成講座」を図書情報専門員1名受講 ○点訳用資料の特別貸出を実施	【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○関係機関と情報共有を図るとともに、今まで以上に必要な方に必要な情報が届くよう更なるPR方法を検討する。 ○引き続き、「障害者サービス担当職員養成講座」へ職員を派遣していくとともに、外部講師を招いた障がい者・高齢者サービスの研修も計画していく。		PR手法検討	視覚障がい者情報センターと連携、協力したPR媒体の作成と配布												

No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度(2020年度)の取組結果(成果・課題)	参考(グラフ・写真・ホームページ等)	取組時期(年度)										
				令和3年度(2021年度)の取組目標		2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3
◆施策の方向性3 ◆ 子どもの読書環境の充実 ◆																
19-①	地域支援係	■普及事業の充実	幼児～高校生の読書促進施策の充実 ◆子ども向け行事の充実(ボランティアとの協働、全館行事の強化) ◆毎年度ごとに、子ども読書チャレンジプロジェクトの企画更新を続ける	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○こどもの読書週間(4/23～5/12)及び読書週間(10/27～11/9)に係る全館特別行事、年間を通して様々な行事を行う子ども読書チャレンジプロジェクトの実施を予定していたが、感染症の影響により実施を見合わせた。なお、感染症対策を講じた上でできる行事を検討、実施した。 【小学生向け行事】図書館でオリエンテーリング、ぬいぐるみのお泊り会【中学生向け行事】図書館員による特色ある取組発表、おすすめ本POPコンテスト 【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○第3次札幌市子どもの読書活動推進計画の達成に向け、過年度実施内容の検証、関係部との協議等を行い今後の事業内容のレベルアップを図る。 また、令和3年度(2021年度)中に次期計画を策定する予定であることから、今までの実績を踏まえつつ、さらに効果ある事業のあり方を検討する。 ○書き終わった「読書ノート」を提示することで、称号入り缶バッジ等がもらえる「めざせ!子ども館長」を実施	 ●ぬいぐるみのお泊り会 ●中・高生ビブリオバトル	第1期子ども読書チャレンジプロジェクト	第2期子ども読書チャレンジプロジェクト ○進路探求オリエンテーション ○図書館員による特色ある取組発表 ○中・高生ビブリオバトル など	普及事業の実施と充実 ○こどもの読書週間及び読書週間に係る全館特別行事 など	新型コロナウィルス感染症のまん延							
19-②	えほん図書館	■普及事業の充実	乳幼児の読書促進施策の充実 ◆親子で絵本に親しみかけづくりの場の提供 ◆図書館を利用する習慣がない乳幼児の来館機会の創出	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○小学校入学までに絵本を1,000冊読むことに挑戦するプログラム「めざせ!えほんマイスター」を継続実施(当企画はH30.4開始) ・R2新規登録者=470人(累計2,305人) ・R2千冊達成者=164人(累計379人) 【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○新型コロナウイルス感染拡大状況に応じて、年齢別おはなし会、図書館デビュー、ぬいぐるみお泊り会、各種ワークショップ、ボランティア団体によるおはなし会、団体向けプログラム(幼稚園等向けおはなし会付き団体利用)の実施を再開 ○「めざせ!えほんマイスター」の継続実施	 ●図書館デビュー(音楽と読み聞かせ) ●めざせ!えほんマイスターの特典	第2期子ども読書チャレンジプロジェクト ○図書館デビュー	普及事業の実施と充実 ○年齢別おはなし会 ○図書館デビュー ○ぬいぐるみお泊り会 ○絵本講座 ○ボランティア講座 ○各種ワークショップ ○めざせ!えほんマイスターの実施(H30～) など	新型コロナウィルス感染症のまん延								
20-①	地域支援係	■図書展示やブックリストの充実	◆こどもの森内での時節や季節に応じた展示を充実し、児童生徒の読書への関心を喚起する ◆ミニ展示中の資料をリスト化して配布するほか、Web上でも公開する	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○時節に応じた展示・装飾をこどもの森内で実施。 【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○引き続き児童・生徒の興味・関心を喚起するような展示テーマを選択するとともに、効果的な展示を行っていく。 ○館内にて配布している人気シリーズ本のリストを更新し、HP上で公開する。	 ●こどもの森(中央図書館)展示(恐竜の様子)	各種展示の継続とPRの強化、一般資料展示との連携 関係団体作成の読書関連リストの展示と、ミニ展示における展示資料リストの作成 図書館内リニューアルによるこどもの森の展示の充実 ぬいぐるみのお泊り会等の行事と連携したおすすめ本の紹介や展示 発達段階に応じた資料の充実へのステップとするヤングアダルト関連本の展示	対象年齢別のおすすめ本の紹介ブックリストの作成本の紹介や展示									
20-②	えほん図書館	■図書展示やブックリストの充実	◆対象年齢別、テーマ別におすすめの絵本を紹介	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○「年齢別」「テーマ別」におすすめ絵本を紹介するブックリスト2種の配布及び電子図書館における公開 ○館内の特設展示コーナーやジャケット架にて、子どもに身近な季節やテーマ等の絵本を紹介する展示を定期的に入れ替えながら実施している。「おやつのお話」「クリスマスのお話」「防災・防犯絵本」等 【令和3年度(2021年度)取組目標】 OR2年度(2020年度)の取組を継続実施	 ●ブックリスト ●特設展示「おやつのお話」	対象年齢別のおすすめ本の紹介ブックリストの作成本の紹介や展示										
21-①	地域支援係	■発達段階に応じた図書、資料の充実	◆児童書研究資料の充実や各種目録を参考にした蔵書の充実 ◆児童サービス関係研修への参加や関係機関との情報交換等による児童担当職員の育成	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○引き続き児童研究資料を購入し充実を図った。外部講師(編集者)を招いて児童サービス研修を実施した。 【令和3年度(2021年度)取組目標】 ○児童研究資料の充実を図る。 ○外部講師を招いての児童サービス研修を予定している。	 ●児童研究室(中央図書館)	児童研究資料の充実等による適切な資料収集と、利用者に対する的確なアドバイスの実行 関係機関が主催する研修等への積極的参加と児童サービス関係者との意見交換によるスキルアップ 児童担当による出前講座での絵本読み聞かせ講義 児童担当による職員への絵本の読み聞かせ講義、子どもへの読み聞かせの検討と実施										
21-②	えほん図書館	■発達段階に応じた図書、資料の充実	◆絵本文化に係る一般向け資料の計画的収集 ◆絵本への理解を深めることができる蔵書環境の整備	【令和2年度(2020年度)取組結果】 ○令和2年度(2020年度)は以下のとおり資料を追加・更新 ・新刊絵本は、子どもの年齢別に必要なもの約830冊 ・既刊絵本は、紙芝居を含めて約250冊 ・絵本に関する一般書を約40冊 ・絵本に関する雑誌を約140冊 ○館内の特設展示コーナーやジャケット架にて、子どもに身近な季節やテーマ等の絵本を紹介する展示を定期的に入れ替えながら実施しているほか、年齢別、テーマ別のおすすめ絵本をブックリストで紹介。 【課題】 ○開館から4年が経過し、絵本の損耗が進み、修理や買換えする必要がある本が増加。 【令和3年度(2021年度)取組目標】 今後は、開架スペースの状況を見据え、新刊の購入数は減らし、既刊絵本の購入数を増やして蔵書の更新ができるようにしていく。また、今後も館内の特設展示コーナーやジャケット架での絵本の紹介展示を展開していくと共にブックリストを活用し、来館者への情報提供に努めていく。	 ●特設展示「色いろいろ絵本」 ●特設展示「ハロウィン絵本」	資料の充実 作品情報を展示、ブックリスト等で紹介 年齢別のお話の実施等										

第2次札幌市図書館ビジョン取組項目の進捗状況（令和2年度（2020年度））

：検討

：一部（試行）実施

：本格実施

No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度（2020年度）の取組結果（成果・課題） 令和3年度（2021年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）	取組時期（年度）														
						2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3				
22	地域支援係	障がいのある子ども向け資料の充実	◆点字絵本、LLブック等のほか、関係団体との連携による適切な資料の研究と充実 ◆障がい児等に対応したWebサービスの導入	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○電子媒体による資料の充実を引き続き進めた。 ○来館困難な児童に対して、郵送、宅配により図書を配本。 ※登録者数170人（うち12歳以下3人）、貸出冊数6,195冊、視聴覚資料198点（冊数・点数は、児童を含むサービス利用者全体） ○LLブックコーナーの充実 【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○関係団体との連携強化と電子媒体による資料の充実を図っていく。		関係団体との連携・資料の研究 障がいのある子ども向け図書の研究と収集、関係団体との連携 情報環境の研究 障がい児対応サービス（HP上の文字の拡大、音声読み上げソフト対応） ○拡大読書器の更新(H30(2018)) LLブックコーナーの設置														
23-①	地域支援係	外国語の子ども向け資料の充実	◆洋書絵本等の充実 ◆多文化理解のための各種行事の実施	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○洋書絵本所蔵数3,223冊 ○国際交流員によるおすすめ本の紹介、展示（3回）。 【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○外国語絵本による児童向け読み聞かせ又は展示等により、異文化理解を促進を図る。		英語圏のほか、多様な言語文化圏の資料を収集し、目録作成と所蔵のPR 大学・海外交流団体等との連携による資料展示の実施														
23-②	えほん図書館	外国語の子ども向け資料の充実	◆洋書絵本等の充実	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○外国語の絵本は、英語絵本を中心に主な絵本各賞の受賞作品や札幌市の姉妹都市の言語である英語、中国語、韓国語、ドイツ語、ロシア語等の約775冊を収集・提供している。 （蔵書冊数内訳は、英語549冊、ドイツ語35冊、韓国語24冊、ロシア語20冊、中国語114冊、その他の言語30冊） 【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○引き続き絵本の賞の受賞作品等を参考にしながら、来館者のニーズに応えることができるよう情報収集し、未就学児向けの英語絵本等の収集に努めていく。		えほん図書館への姉妹都市コーナー設置の検討・準備・設置 英語圏のほか、多様な言語文化圏の資料を収集														

基本方針3 広く情報を発信し、市民とともに成長する図書館

◆施策の方向性1◆ 積極的な情報発信

24	総務係	ホームページや広報印刷物の充実	◆HPのコンテンツの充実を図る（ブックリストの掲載、近郊都市や大学研究機関の図書施設との相互リンクの作成など） ◆広報物の内容・種類の充実を図る。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○HPでは分かりやすい情報発信に努めた。 ○図書館広報誌（中央図書館だより）の発行を行った。 ○各図書館だよりの発行。 【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○HPコンテンツの拡充及び有効な情報発信方法について検討する。		HP改修（レイアウト変更及び行事ページの充実） HPのコンテンツを順次拡充 広報印刷物の内容・種類の見直し、充実 HPのリニューアル及びコンテンツを順次拡充 HPのスマートフォン対応及びデザインリニューアルを行った。 図書館広報誌の発行について検討す 図書館広報誌（中央図書館だより）の発行を行った。														
25-①	地域支援係	普及事業の充実	読書に対する興味を一層広げるため、人と文化の新たな出会いの場を設ける。 ◆札幌にゆかりのある郷土史関係の研究者等の講演会などを行いながらネットワークを構築していく。 ◆札幌市各部署や大学・関係機関との連携により、市民生活に役立つ講座を開催しながら関連分野の図書紹介も行う。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ＜児童向け行事＞ 日本ハムファイターズ読書推進全道キャンペーン（北海道主催）への参加協力 ＜児童・一般向け行事＞ カルチャーナイトへのオンライン参加 ＜一般向け行事＞ 予定していたサイエンス・フォーラムinさっぽろ（サイエンス・コンソーシアム札幌主催、計5回）、美術への誘い（北海道美術館協会との共催、計2回）は、感染症の影響により実施を見合わせた。 「文字・活字文化の日」記念講演会については、開催方法を動画配信に変更して実施した。 【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○図書館での実施意義を念頭に置きながらも、様々な機関との連携を積極的に進め、多様な情報発信事業の開催に努める。		企画 年度ごとに事業の柱を立てて実施 社会の動きや市民の関心の高いテーマに関する普及事業の検討・実施														
25-②	調査相談係	普及事業の充実	読書に対する興味を一層広げるため、人と文化の新たな出会いの場を設ける。 ◆札幌にゆかりのある郷土史関係の研究者等の講演会などを行いながらネットワークを構築していく。 ◆札幌市各部署や大学・関係機関との連携により、市民生活に役立つ講座を開催しながら関連分野の図書紹介も行う。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○新型コロナウイルスの影響で、毎年秋に実施している所蔵資料特別展示と関連講演会の代わりに、4～6月に予定していた札幌市立図書館開館70周年を記念した特別展示「札幌市の図書館70年のあゆみ」を実施。 ○所蔵資料を活用したミニ展示を全9回実施したほか、随時資料展示を実施。 【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○10月に所蔵展示と関連講演会（内容未定）を実施。さっぽろ資料室ミニ展示を月1回実施。		企画 年度ごとに事業の柱を立てて実施 社会の動きや市民の関心の高いテーマに関する普及事業の検討・実施														

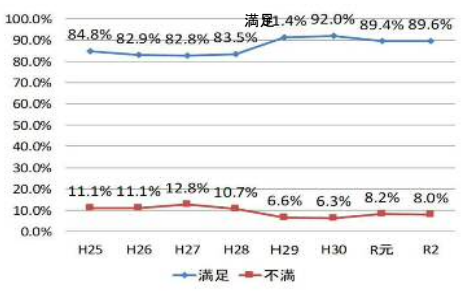



新型コロナウイルス感染症のまん延

新型コロナウイルス感染症のまん延

：検討

：一部（試行）実施

：本格実施

No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度（2020年度）の取組結果（成果・課題）		参考（グラフ・写真・ホームページ等）	取組時期（年度）										
				令和2年度（2020年度）の取組結果（成果・課題）	令和3年度（2021年度）の取組目標		2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3
◆施策の方向性2◆ — 市民との協働 —																	
26-①	総務係	■満足度や評価についての調査の継続	◆日々利用者から寄せられる苦情・要望の分析（アンケートフォーム、市民の声を聞く課を通じた要望等） ◆これらについて、取りまとめた結果を公表（図書館協議会、WEB）	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○日々寄せられるご意見・ご要望を取りまとめ、HP上で公表した。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○日々寄せられるご意見・ご要望を取りまとめ、HP上での公表を継続する。ご意見箱への投書に対する回答の随時館内掲示。	【満足度の推移（中央図書館及びえほん図書館、地区図書館）】 	日々寄せられる苦情・要望へ対応  日々寄せられる苦情・要望の取りまとめ・統計化、HP上や館内掲示での公表											
26-②	企画担当係	■満足度や評価についての調査の継続	◆市民の満足度調査として、利用者アンケートを実施（年度末） ◆これらについて、取りまとめた結果を公表（図書館協議会、WEB） ※H23年度（2011年度）：中央館+地区図書館、H24年度（2012年度）以降：区民・地区センター図書室への導入検討（区政課との協議）	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○令和2年（2020年）6月にHPにおいて、2019年度の利用者アンケート結果を掲載するとともに、中央図書館、地区図書館、えほん図書館において、各施設のアンケート結果を掲示した。 ○2020年度の利用者アンケート結果を次年度の取組等に反映させるため、中央館及びえほん館、図書・情報館、地区館について年内に取りまとめをした。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○引き続き、令和2年度（2020年）と同様の時期に利用者アンケート調査を実施する。	中央館・地区館で利用者アンケートを実施し、翌年度WEB上で公表  中央館・地区館に加え、区民センター図書室等でも利用者アンケートを実施し、翌年度HP上で公表	中央館・地区館で利用者アンケートを実施し、翌年度WEB上で公表  中央館・地区館に加え、区民センター図書室等でも利用者アンケートを実施し、翌年度HP上で公表	毎年度末までに利用者アンケートを実施・集計 ⇒年度中にHP上で公表 ※中央図書館、地区図書館、区民・地区センター図書室等分（平成29（2017）～えほん図書館、令和元（2019）～図書・情報館を加える。）										
27-①	地域支援係	■関係機関やボランティア団体との連携拡大	◆教育機関や市他部局、ボランティア団体との連携を図り、幅広いテーマの事業を行う。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ＜児童向け行事＞ 日本ハムファイターズ読書推進全道キャンペーン（北海道主催）への参加協力 ＜児童・一般向け行事＞ カルチャーナイトへのオンライン参加 ＜一般向け行事＞ 予定していたサイエンス・フォーラムinさっぽろ（サイエンス・コンソーシアム札幌主催、計5回）、美術への誘い（北海道美術協会の共催、計2回）は、感染症の影響により実施を見合わせた。さっぽろ家庭読書フォーラム図書局発表（学校教育部との連携）は、開催方法を変更し動画配信にて実施した。 その他、CISEネットワークと連携し、「調べる学習支援トランクキット」を学校司書配置中学校を対象に貸出（27件）。  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○社会の動きや市民ニーズを把握して幅広いテーマの事業を開催できるよう検討する。	 ●美術館ボランティアによる「美術への誘い」	毎年度の普及事業の企画の際に、関係団体等との連携拡大を図る											
27-②	えほん図書館	■関係機関やボランティア団体との連携拡大	◆教育機関や市他部局、ボランティア団体との連携を図り、幅広いテーマの事業を行う。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○幼稚園、保育園等の団体利用（合計2件）。定員を半数の15人、館内閲覧のみの利用とした。 ○保）動物管理センターと連携した、動物愛護をテーマとした展示を実施  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○登録ボランティア団体によるおはなし会等各種行事の実施 ○幼稚園、保育園等の団体利用の実施（当面定員は半数、自由閲覧のみ） ○保）動物管理センターと連携した動物愛護をテーマとした展示を継続実施	 ●動物愛護週間絵本展	毎年度の普及事業の企画の際に、目的に応じて関係団体等との連携を図る。											
27-③	図書・情報館	■関係機関やボランティア団体との連携拡大	◆教育機関や市他部局、ボランティア団体との連携を図り、幅広いテーマの事業を行う。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○外部専門団体との連携によりセミナーを開催した（さっぽろ産業振興財団、日本政策金融公庫、北海道よろず支援拠点、北海道社会保険労務士会、北海道行政書士会、NoMaps実行委員会、日本FP協会、札幌市文化局など）詳細はNo.12参照 ○外部専門団体による無料相談会を2階カウンターにて毎週開催した。（日本政策金融公庫、北海道よろず支援拠点、START UP CITY SAPPORO事務局（新規）、法テラス札幌、札幌青年司法書士会）計80回開催、相談件数48件  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○外部専門団体との連携を深め、引き続きセミナーや無料相談を行い、利用者に相談の機会を提供していく。 ○無料相談窓口の相談員や連携団体は増えているが、相談件数は比例して伸びていないことから、日本政策金融公庫・北海道よろず支援拠点とともにセミナー「起業のもやもやがカタチになる！～一歩を踏み出すための相談窓口活用ススメ」の開催など、各種セミナーでの紹介、SNS等による情報提供を行い利用者数の増加を図る。	 ●STARTUP CITY SAPPORO事務局相談窓	関係団体との連携によるセミナー実施  無料相談窓口の継続実施とPRの促進											
27-④	企画担当係	■関係機関やボランティア団体との連携拡大	◆教育機関や市他部局、ボランティア団体との連携を図り、幅広いテーマの事業を行う。	【令和2年度（2020年度）取組結果】 ○第3次札幌市生涯学習推進構想での図書館の位置づけや図書館協議会からの答申「生涯学習社会の中で札幌市図書館が果たすべき役割について」も考慮に入れながら、図書館と生涯学習センターとの連携を核とした新たな生涯学習推進体制を構築していくための考え方である「図書館との連携を核とした新たな生涯学習推進体制の方針」を平成30年（2018年）4月に定め、図書館と生涯学習センターとの連携した事業を開始した。 ・近所先生企画講座の実施「語り継ぐ「自分史」作り ～書き方のコツ、教えます～（中央図書館）」、「学校では習わないリアルな英語～日本語→英語の変換力をUP～（同上）」、「最新テクノロジーで迫る古代世界～ドローン・電子地図・動画を用いて～（澄川図書館）」、「指で描くパステルアート～簡単！楽しい！癒しのアート～（厚別図書館）」、「自分の機種で学ぼう スマホ&タブレット（西岡図書館）」、「70歳からの終の住処～後悔しない家選び～（東札幌図書館）」  【令和3年度（2021年度）取組目標】 ○引き続き、「図書館との連携を核とした新たな生涯学習推進体制の方針」に沿った事業を実施。	教育委員会の方針「図書館との連携を核とした新たな生涯学習推進体制の方針」策定に向	図書館と生涯学習センターとの連携を核とした新たな生涯学習推進体制の構築に向けた検討及び事業の実施											

新型コロナウイルス感染症のまん延

新型コロナウイルス感染症のまん延

新型コロナウイルス感染症のまん延

新型コロナウイルス感染症のまん延


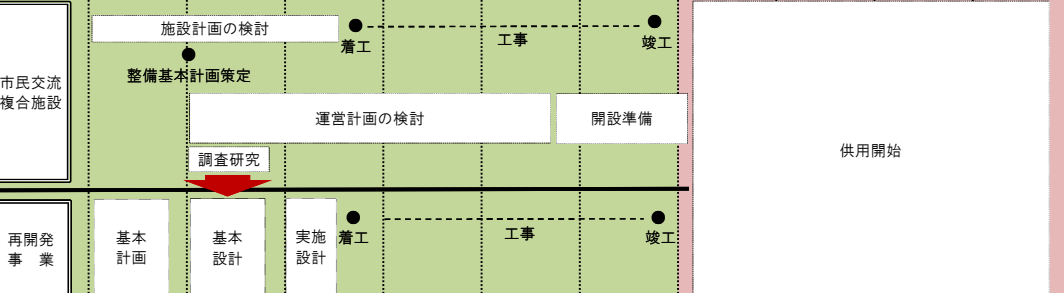
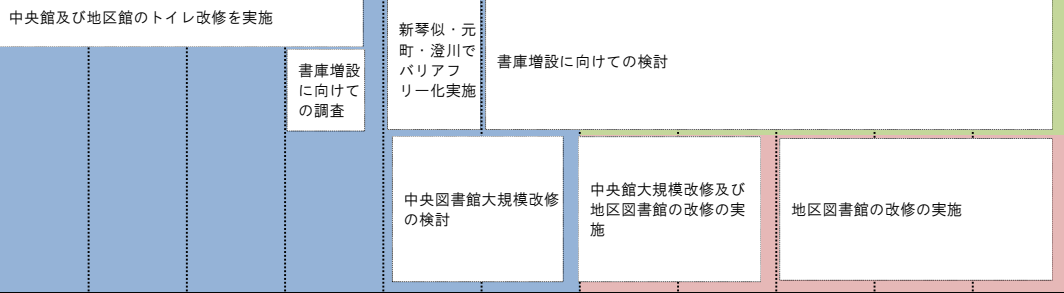
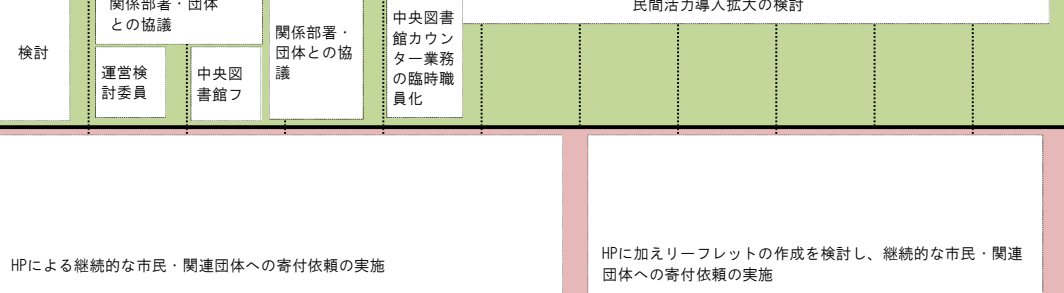
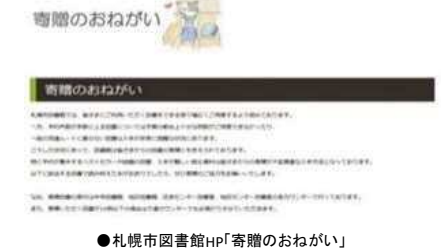


第2次札幌市図書館ビジョン取組項目の進捗状況(令和2年度(2020年度))

：検討

：一部(試行)実施

：本格実施


No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度(2020年度)の取組結果(成果・課題)	令和3年度(2021年度)の取組目標	参考(グラフ・写真・ホームページ等)	取組時期(年度)																	
							2011 平成23	2012 平成24	2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3							
28-①	総務係	ボランティアの活躍の場の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動の活躍の場の抽出を行い、条件整理のうえ、ボランティア団体への声かけを行う。</li> <li>ボランティア保険の基準策定と対象範囲の整理を行う。</li> <li>活動の場としての環境整備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和2年度(2020年度)取組結果】</li> <li>○随時活動の場を提供した。</li> <li>令和2年度(2020年度)実績 8団体に対し研修室等の貸出を行った。</li> <li>【令和3年度(2021年度)取組目標】</li> <li>○引き続き活動の場を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和2年度(2020年度)取組結果】</li> <li>○えほん図書館サポーターによるフロアワークや絵本の修理等のサポート</li> <li>○ボランティア(登録団体、絵本作家等)によるえほん図書館正面入り口ガラス面の装飾</li> <li>○ガラス面装飾に係るボランティア活動については、当館の負担により未加入者のボランティア保険加入を行うこととした。</li> <li>【令和3年度(2021年度)取組目標】</li> <li>○登録ボランティア団体へ活動の機会を提供</li> <li>○えほん図書館サポーター向けの修理講座を再開し、絵本の修理が可能な人材を育成</li> </ul>	<p>【中央図書館研修室等の貸出件数の推移】</p> <p>119件(令和元年度末(2019年度末))</p> <p>→28件(令和2年度末(2020年度末))</p>																		
28-②	えほん図書館	ボランティアの活躍の場の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動の活躍の場の抽出を行い、条件整理のうえ、ボランティア団体への声かけを行う。</li> <li>ボランティア保険の基準策定と対象範囲の整理を行う。</li> <li>活動の場としての環境整備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和2年度(2020年度)取組結果】</li> <li>○えほん図書館サポーターによるフロアワークや絵本の修理等のサポート</li> <li>○ボランティア(登録団体、絵本作家等)によるえほん図書館正面入り口ガラス面の装飾</li> <li>○ガラス面装飾に係るボランティア活動については、当館の負担により未加入者のボランティア保険加入を行うこととした。</li> <li>【令和3年度(2021年度)取組目標】</li> <li>○登録ボランティア団体へ活動の機会を提供</li> <li>○えほん図書館サポーター向けの修理講座を再開し、絵本の修理が可能な人材を育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和2年度(2020年度)取組結果】</li> <li>○えほん図書館サポーターによるフロアワークや絵本の修理等のサポート</li> <li>○ボランティア(登録団体、絵本作家等)によるえほん図書館正面入り口ガラス面の装飾</li> <li>○ガラス面装飾に係るボランティア活動については、当館の負担により未加入者のボランティア保険加入を行うこととした。</li> <li>【令和3年度(2021年度)取組目標】</li> <li>○登録ボランティア団体へ活動の機会を提供</li> <li>○えほん図書館サポーター向けの修理講座を再開し、絵本の修理が可能な人材を育成</li> </ul>	 <p>●ボランティアによるガラス面装飾とフロアワーク</p>																		
◆施策の方向性3 ◆ — 将来に渡って持続可能な図書館運営 —																								
29	図書・情報館	都心にふさわしい図書館の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>北1西1地区再開発事業として整備する「札幌市民交流プラザ」内に、札幌市図書・情報館を開設(平成30年度(2018年度)予定)するため、再開発準備組合が行う基本・実施設計との調整を進める。</li> <li>図書館協議会等の意見を踏まえ、都心にふさわしい図書館の機能(対象、規模、運営体制、位置づけ等)の検討を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和2年度(2020年度)取組結果】</li> <li>○令和2年度(4月~2月)の来館者数 約34万人</li> <li>【令和3年度(2021年度)取組目標】</li> <li>○令和3年度(2021年度)に実施する事業の詳細については、事業No4-②、8-②、12-⑤、13-③、27-③に記載のとおり。</li> <li>○蔵書については、専門家の意見を選書に取り入れることなどして資料の充実を図る。</li> </ul>	 <p>●メディアアーツ都市札幌連携展示</p>																			
30	総務係	計画的な施設・設備の改修	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央館・地区館の施設の問題点整理</li> <li>書庫拡大への検討・調整に伴う、施設整備計画(中央館：書庫増設や駐車場有料化の検討、地区図書館：エレベータ設置による会議室転用など書庫の配置を検討)の策定</li> <li>バリアフリーに対応した改修計画作成・実施</li> <li>保全計画など市関連部局の施策と連携した施設整備。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和2年度(2020年度)取組結果】</li> <li>○西岡図書館のエアコン・エアカーテンの更新(工事：機械)</li> <li>○西岡図書館の電気暖房更新(設計：電気)</li> <li>○山の手図書館の電気設備設置改善(工事：電気)</li> <li>【令和3年度(2021年度)取組目標】</li> <li>○西岡図書館の電気暖房更新(工事：電気)。</li> <li>○新琴似図書館窓枠改修(設計：工事)</li> <li>○書庫スペースの確保の関係部署等との継続検討、調整。</li> </ul>	 <p>●西岡図書館エアコン・エアカーテン更新工事</p>																			
31	企画担当係	民間活力導入の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2次札幌市図書館ビジョンに掲げるサービスを実現できるよう、民間活力の導入の効果と課題を配慮しながら、業務委託を検討していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和2年度(2020年度)取組結果】</li> <li>○方向性について検討を行った。</li> <li>【令和3年度(2021年度)取組目標】</li> <li>○効果と課題に十分配慮しながら引き続き検討を進める。</li> </ul>																				
32	総務係・図書館サービス係	図書、資料の充実に向けた寄付の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書資料の市民からの寄付喚起(ホームページや広報誌でのPR)</li> <li>図書購入費への充当を目的とした金銭の寄付喚起</li> <li>図書館備品等の寄贈の呼びかけ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>【令和2年度(2020年度)取組結果】</li> <li>○HP掲載により寄付喚起を行った。</li> <li>○市職員へ図書の寄贈を呼びかけ、106冊の寄贈を受けた。</li> <li>【令和3年度(2021年度)取組目標】</li> <li>○引き続きHP掲載により寄付喚起を行う。</li> </ul>	 <p>●札幌市図書館HP「寄贈のおねがい」</p>																			

第2次札幌市図書館ビジョン取組項目の進捗状況（令和2年度（2020年度））

：検討

：一部（試行）実施

：本格実施

No.	担当	取組項目	具体的な取組内容	令和2年度（2020年度）の取組結果（成果・課題）		令和3年度（2021年度）の取組目標	参考（グラフ・写真・ホームページ等）	取組時期（年度）										
				2011 平成23	2012 平成24			2013 平成25	2014 平成26	2015 平成27	2016 平成28	2017 平成29	2018 平成30	2019 令和元	2020 令和2	2021 令和3		
33	調査相談係	職員研修体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民対応等サービス向上のための基礎的な研修の実施</li> <li>業務の専門性を向上する研修の実施</li> </ul>	<p>【令和2年度（2020年度）取組結果】</p> <p>○集合研修 新型コロナウイルスの影響で集合形式での研修は中止し、人数制限して実施した映像を動画配信により「編集者による児童サービス研修」、「医療・健康サービス研修（認知症サポーター養成講座）」を実施した。また、さっぽろ連携中枢都市圏連携市町村にも案内し、希望者に配信した。</p> <p>○派遣研修 新型コロナウイルスの影響で道外で実施する研修は中止やオンライン、動画配信となり、自館での受講となった。全国図書館大会和歌山大会（12分科会）、障害者サービス担当職員向け講座、国際こども図書館児童文学連続講座、ビジネス・ライブラリアン講習会（H26年度（2014年度）からの累計21名受講済）を受講した。道内で開催された文学館カレッジ、全道図書館専門研修（子ども読書（学校支援））に職員を派遣した。</p> <p>○フィードバック研修 新型コロナウイルスの影響でR2年度（2020年度）に延期となっていたR1年度分のフィードバック研修（R1年度の派遣研修受講者が各研修のポイントをピックアップして他の職員に伝える研修並びに各館での取組事例の紹介）を人数制限して実施した映像を録画したDVDにより実施した。</p> <p>【令和3年度（2021年度）取組目標】</p> <p>○集合研修では、図書館の規模に関わらず、幅広く必要な知識を身につける内容を実施する。派遣研修はそれぞれの担当の課題や必要なサービスに応じて実施し、職員の専門性を深めていく。加えて研修成果としての各館の取り組み事例をフィードバックする。</p> <p>○他機関による研修のフィードバック研修について、令和2年度（2020年度）に受講した分と令和3年度（2021年度）受講分を実施する。</p>	 <p>●フィードバック研修の様子</p>	<p>モニタリング調査・接遇研修を実施</p>	<p>年度ごとに研修計画を立て、市民サービスの向上と業務の専門性の向上を図った</p>	<p>27年度と28年度は「えほん図書館」開設に向けた研修に傾斜配分して実施</p>	<p>29年度と30年度は「図書・情報館」開設に向けた研修に傾斜配分して実施</p>	<p>新規に開設した図書館でのサービス展開に合わせた専門研修を実施</p>	<p>コミュニケーション・医療・法律・福祉・障がい者向けサービス等の各分野について新規専門研修を実施すると共に、学校図書館との連携に向けた研修も取り入れる</p>							

※1 レファレンス：図書館が利用者へのサービスとして行う、情報提供や参考図書を紹介などの業務。

※3 ビブリオバトル：参加者同士で本を紹介し合い、もっとも読みたい本を投票で決めるイベント。

※2 パスファインダー：特定のテーマに関する資料や情報を収集するための手順を簡単にまとめたもの。

※4 CISE：北海道大学総合博物館を中心とした、札幌市周辺地域にある教育施設等で科学技術コミュニケーション活動を推進するネットワーク。